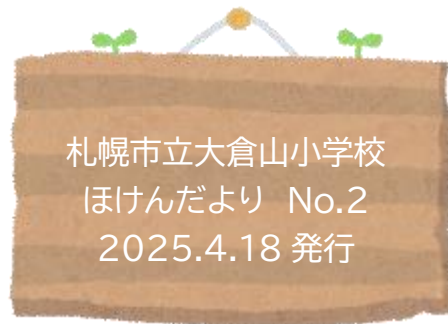




来週4月22日（火）は 内科検診です

- がっこうい しょうにか せんせい
○学校医の うめつ小児科 先生にみていただきます。
- しんそうの音や、こきゅうのようす（いきをすったときの音）を調べます。
- せばねやむねのほねがまがっていないかを調べます。（4年生以上はおじぎのしせいをしてせばねをくわしくみてもらいます。）
- ひふのびょうきがないかを調べます。
- うんどうきけんしんもんしんひょう
○運動器検診問診票にチェックがあった人は、うでや足、こしのようすも調べます。

■保護者の方へ 必ずお読みください

- ・検査は男女で時間を分けて、ついたての中で、薄手のTシャツや肌着等1枚を着て行います。ゆったりとした薄手の服で医師がすそをまくって診察しやすいものを着用してください。上着を脱いだらすぐに診察してもらえよう、ワンピース等ではなく、上下分かれた着脱のしやすい服装で登校させてください。裏面（2枚目）に内科検診に適した服装の例を載せていますので、よくお読みになり、ご準備をお願いします。
- ・髪の高い人は、背骨にかからないように（横2つに分けるなどして）結んでください。





春の5Kに要注意



強風 春は気圧配置の特徴から風が強く吹くことが多い時期です。

乾燥 風が強いと洗濯物がよく乾くように、肌や喉も強風で乾燥しやすくなります。

寒暖差 季節の変わり目は特に1日の中での寒暖差が大きいです。

花粉 風に乗って、花粉症の人の大敵・スギ花粉もたくさん飛来します。

黄砂 大陸からもアレルギーのもとになる黄砂がやってきます。

新しい環境での疲れに加え、乾燥や寒暖差による体調不良やアレルギーも気になる季節。服装や保湿などの工夫で、元気をキープしましょう。



いつも学校健診にご理解いただきありがとうございます。

今年も新学期まもなく学校健診が始まります。内科学校健診では、脊柱検診（背骨の検査）を実施します。正確な診断のためには、適切な服装を着用することが重要です。検診がスムーズに進むよう、以下の点にご協力をお願いいたします。

○脊柱検診に適した服装

女子： **キャミソール、タンクトップ、スポーツブラなど背中が確認しやすい服装**
この上にめくりやすい下着のシャツや大きめのTシャツを着てもよいです。
男子： **大きめのTシャツ、ランニングシャツなど簡単に背中を見せられる服装**

×不適切な服装

- ワンピースや厚手の衣類（スウェットやセーターなど）
- フード付きの服や装飾が多い衣類
- 背中を覆うぴったりしたシャツ（脱ぎにくいもの）

検診当日のお願い

- 着替えやすい服装で登校してください。
- 髪の毛の長いお子さまは、背中が確認しやすいようにまとめてください。
- 緊張せずリラックスして検診を受けられるよう、お子さまとお話してください。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

《診察で確認している箇所》

